

23. 特になし・その他

①鎌で稲刈り中、イネの葉が目突き、角膜炎症（平成24年 9月、田、男性・62歳）

約 15 m²の家に接続する小さな水田の稲刈りを、朝 8 時半頃から鎌で刈っていた。いつもは、80 歳代の両親と一緒に刈るのであるが、どういう訳か家から出てこず、しかたがないので一人で刈っていた。

最初は、稲束を持つ力もしっかりして、刈り倒した稲をしっかりと地面に置いていた。そのうち疲れてきて、次第に稲束を持つ手に力がなくなり、刈り取った稲がふらつくようになっていた。

4 分の 3 くらい刈った時、腰も痛くふらつき、持っていた稲束が大きく揺れ、その拍子にイネの葉の先端が左目を突いた。その時は少し痛いと思ったが、特に気にしていなかった。数週間経ってから朝起きた時、まぶたがくっついたようになり開かず、無理に開けたが痛みがひどかった。

ちょうど 1 カ月後に眼科を受診。医師から「植物の葉での目の損傷は、治りにくく、一端治ったと思っても、まぶたが乾くと、まぶたを開けたとき、一緒にくっついて傷口をまた広げる。その際は、メスで傷をもう少ししっかりつけて、再生を促す方法があります。」とのこと。しかし、メスを入れるのをためらっていると、「では、点眼して、様子を見てください」とのこと目薬を処方してもらった。

しかし、少しよくなると点眼を忘れてたりして、すっかりせず、現在 8 ヶ月経過するも、時々、まぶたが眼球にくっついたようになり痛みが引かず。

* 事故原因

面積が小さいので、全く休みを取らず、一気に手刈りをしようとした。そのため、途中から稲束を持つ手の握力が減少、かつ腰も疲れて、少しふらふら状態で手刈りしている時に起こった。眼鏡は掛けているが、隙間から葉先が目突きを突いたようだ。

途中、刈り取った稲を束ねるなど、別の作業と組み合わせ、同じ姿勢での作業が続かないような工夫が必要だった。

また、稲の葉で目を突いたぐらい、と安易に考えていて症状が長引き現在も加療中となっている。



②モグラが開けた畦の穴をつぶすため、脚で畦を叩きつけていて、脚の靭帯断裂

(平成24年 5月、午前中、畦、男性・64歳)

水田の畦にモグラが走り回りあっちこちに穴を開け水漏れを起こしていた。その穴を塞ぐため、左脚を振り子のようにして穴をめがけて叩きつけていた。15m位行った時、バキッと音がしたが特に歩けないことはなかった。当日は、痛みを我慢できたが、翌日、痛みが増してきたので受診。左足膝側面靭帯の断裂、完全固定3週間、半固定1週間。現在は特に違和感はない。

* 事故原因

農地の区画整理が行われてから40年近く経っている。そのため、色々な所の土地に関する場所が風化し、崩れ落ち、かつモグラなどにより畦に穴などが開いている。

今回の事故は、これらの修復中に起こったものである。様々な公共施設は、更新したり改修されたりするが、農地は基本的に個人所有であるため、最初の整備はするが、メンテナンス関係には、制度的に何年目に修復との考えが無く、その時々で予算がついたりつかなかったりしている。

今後、以前に区画整理をした場所が年月の経過とともにますます改修しないと使えなくなる場所も出てくると思われるが、制度設計として改修される仕組みが必要と考えられる。



水漏れがするのでモグラの穴を脚で畦に叩きつけていて、力を入れすぎて、膝の靭帯断裂

③農薬調合中、目に薬液飛び込む、角膜炎

(平成20年 10月 午後6時頃、トラック荷台、男性・36歳)

次の日の朝早くからそのハウスで農作業するために、夕方暗くなってから農薬を散布しようとした。農薬（イミダクロプリド水和剤「アドマイヤーフロアブル」）原液を容器のキャップに入れ、軽トラックの荷台上の散布器のタンクに注入するとき、暗かったのでタンクの中を覗き込んだ。農薬が水面で跳ねて、右眼に入った。当人は、手袋をはめていたが、ゴーグルを装着していなかった。

すぐ自分で水洗浄したが、それだけでその日はそのまま就寝した。翌朝、右眼の視界の乱反射がひどいので、自身で自動車を運転し、近くの総合病院に行った。1週間後に視力が回復した。後遺症はなし。

* 事故原因

事故は、ゴーグルを装着せずに農薬調合を行ったことと、暗かったのでタンク内を覗き込んだことが原因であった。

タンク内を覗き込まないように注意することは必要であるが、つい覗き込んでしまったり、覗き込まなくても顔に液が跳ねてくる可能性もあるので、やはり最低限ゴーグル、できればフェイスガードを装着することが必要と考えられる。また、事故に備えて、MSDS（製品安全データシート）を整備、所在を家族等にも周知しておく。

とにかく、原液には、比重の高いものもあり、水面で飛び跳ね目に飛び込む場合がある。十分に水面近くで流し込むことも重要である。

